

捲縮弾性率測定装置

Section. 2

Cat. No. SE-9

= 適応規格 = JIS L 1015

= 用途 = 本機は、JIS L 1015（化学繊維ステーブル試験方法）に規定されている捲縮数、捲縮率及び残留捲縮率、捲縮弾性率を効率良く且つ、正確に測定できる様、設計しています。従来の鎖式天秤を用いた試験機に比べ、操作が簡単で正確なデータが得られるだけでなく、使用者の技量に関係なく常に正確な再現性のあるデータを求める事が出来ます。

= 特徴 =

- ・初荷重及び荷重が0.001cNの精度でデジタル表示によりかける事が出来、測定者による個人差の少ないデータが算出出来ます。
- ・Max. 210cN(電氣的耐荷重 1000cN)の荷重測定装置を使用しているため従来の鎖式天秤に比べ非常に耐久性に優れている。
- ・測長装置としてロータリー・エンコーダーを採用しており、0.01mmの読取が可能で再現性に優れ、その数値はデジタルで表示される。

= 仕様 =

型	式	SE-9N
測定範囲	設定荷重範囲	0.000 ~ 210.000cN
	最小読取り範囲及び精度	0.001cN/0.01mN
	測定長範囲	0.00 ~ 45.00mm
	最小読取り範囲及び精度	0.01mm
表示方式	設定荷重及び測定長表示 / デジタル方式	
荷重測定方式	ロードセル方式	
測長方式	ロータリー・エンコーダー式	
試験糸長さ	0 ~ 25mm	
試験クランプ	スプリング加圧式ノンスリップ方式	
その他	捲縮数測定用拡大レンズ、白黒スクリーン装備 荷重設定タイマー 0 ~ 999.9 秒 / 終了ブザー付	
寸法	300W X 330D X 480Hmm	
電源	単相 100V, 50/60Hz, 1 (単相 220V 仕様も製作可能)	
付属品	滑沢紙 試験長 25mm 用 10 枚 (490 試料 / 枚) 滑沢紙 試験長 20mm 用 10 枚 (600 試料 / 枚) 試料セット専用ピンセット 1 本、 接着剤 1 本	

=測定方法=

捲縮数測定

25mm（或いは20mm）の試料に0.18mN/texの初荷重を架けた時の長さを測定し、その時の捲縮数を数え、25mm（或いは20mm）間あたりの捲縮数を求める。

捲縮率、残留捲縮率、捲縮弾性率測定

25mm（或いは20mm）の試料に0.18mN/texの初荷重を架けた時の長さを測定する。

次に4.41mN/texの荷重を架けた時の長さを測定する。

その後全荷重を除き、2分間放置後、初荷重を架けて長さを測定し、捲縮率(%)、残留捲縮率(%)、捲縮弾性率(%)を算出する。

* 改良の為、仕様・外観は予告なく変更する場合があります。

